

市の各種制度や施設、地下鉄・バスのダイヤなどは
札幌市コールセンター

☎ **222-4894** FAX **221-4894**

Eメール info4894@city.sapporo.jp
午前8時～午後9時（土・日曜、祝・休日を含む）

？ 市政に関するご意見、ご提案などは
市民の声を聞く課

☎ **211-2042** FAX **218-5165**

💻 **札幌市役所ホームページ**

www.city.sapporo.jp/city

※広報さっぽろの誌面も掲載。
お住まいの区以外の区民のページもご覧になれます。

📱 **携帯電話対応の札幌市情報提供サイト**

<http://www.city.sapporo.jp/mobile/>

QRコードからもアクセスできます→



市役所・区役所などの連絡先

●市役所

〒060-8611 中央区北1西2／地下鉄大通駅下車
☎211-2111（代表）FAX 218-5161（広報課）

●区役所（電話は代表、ファクスは広聴係）

※所在地は区民のページ（お知らせの後ろ）をご覧ください。

中央区	☎231-2400	FAX 231-6539
北区	☎757-2400	FAX 757-2401
東区	☎741-2400	FAX 742-4762
白石区	☎861-2400	FAX 860-5236
厚別区	☎895-2400	FAX 895-2403
豊平区	☎822-2400	FAX 813-3603
清田区	☎889-2400	FAX 889-2402
南区	☎582-2400	FAX 582-0144
西区	☎641-2400	FAX 641-2405
手稲区	☎681-2400	FAX 681-6639

●大型ごみ収集センター（大型ごみの有料収集申し込み）

午前9時～午後4時30分（土・日曜、祝・休日を含む）
☎281-8153 耳や言葉の不自由な方はFAX 281-4622

●救急医療情報案内センター（24時間）（当番医療機関などの案内）

フリーダイヤル ☎0120-20-8699
携帯電話、PHS専用 ☎221-8699

●夜間急病センター

中央区大通西19／地下鉄東西線西18丁目駅下車
☎641-4316 FAX 615-8604

👤 札幌の人口と世帯

7月1日現在（前月比）
国勢調査ベース
1,893,070人（-55）
864,405世帯（+615）

🚗 市内の交通事故

平成19年1月1日～6月30日（前年比）
発生 4,788件（-729）
死者 19人（+1）
傷者 5,822人（-902）

広報さっぽろは、毎月10日までに、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。また、ご希望の地域には、市が委託した民間の会社による直接配布も行っています。詳細は、広報課がお住まいの区の区役所広聴係へお問い合わせください。

📖 札幌市総務局広報部広報課

〒060-8611 中央区北1西2 ☎211-2036 FAX 218-5161
Eメール kohokakari@city.sapporo.jp

わたしたちは、「すいかくん大集合」という題名で、いろんな顔の、すいかくんを作りました。かわいい顔、おもしろい顔、なかにはウサギもいます。わたしは先生からのアドバイスをいかして、がんばってすいかを作りました。みんなのいろいろな顔のすいかくんを1つに集めてみたとき、おもしろい作品ができたなと思いました。また、みんなで作ってみたいです。



ねん くみ ともだち せんせい
5年2組のお友達と先生

広報クイズ

問 題

今後4年間の札幌のまちづくりを進めるに当たり、市長の考え方をまとめたものを何というでしょうか。□に当てはまる片仮名4文字をお答えください。

さっぽろ
元気□□□□

プレゼント

正解者の中から抽選で30人の方に、共通ウイズユーカード（1,100円分）を差し上げます。



応募方法

はがき、ファクス、Eメール。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と、広報誌や広報番組へのご意見・ご感想を記入し、広報課（左下）へ。1人1通。8月23日（木）消印有効。発表は発送をもって代えさせていただきます。なお、7月号の正解は「**豊平館**」でした。

今月の広報番組

📺 テレ ビ	📻 ラ ジ オ
愛・らぶサッポロ HTB 8月11日（土）午前7時15分～30分（字幕付き） 【内容】ふれあいいきいき街づくり	スマイルさっぽろ HBC 毎週土曜 午前9時15分～25分 【内容】水がキレイになるしくみ ～下水道科学館～
さっぽろイロ。HBC 8月22日（水）午前10時15分～18分ごろ ※情報番組「ユメイロ。」（午前9時55分～10時25分）内 【内容】新鮮！安心！おいしい！～さっぽろとれたてっこ	さっぽろアート・ウィークリー AIR-G 毎週土曜 午前11時15分～25分 【内容】『昆虫記』刊行100年記念日仏共同 企画「ファープルにまなぶ」展
いいコト聞いた UHB 第2・4日曜 午前8時55分～9時 【内容】ヨネさんとれたて野菜のおいしさに感動！	さっぽろ散歩 STV 毎週土曜 午前11時30分～45分 【内容】就職をバックアップ！「ジョブチャレンジプログラムサッポロ」
ウォッチング札幌 TVH 毎週水曜 午後10時54分～59分 【内容】新しくなりました！駐車場案内システム	サッポロ・シティ・ナビ NORTH WAVE 毎週日曜 午前9時50分～10時 【内容】ミュンヘンとの姉妹都市提携35周年！
札幌ふるさと再発見 STV 毎週土曜 午前11時54分～59分 【内容】アイヌ文化交流センター	中央・東・厚別・豊平・南・西区の広報番組を、それぞれの区内にあるコミュニティFM局で放送しています。放送日時などは、上記6区の区民のページの1ページをご覧ください。

教えて上田市長！ これからの 札幌のまちづくり

札幌に住む一人一人の力をまちづくりに生かしたい。
そうした思いを抱き、2期目の上田市政が始まりました。

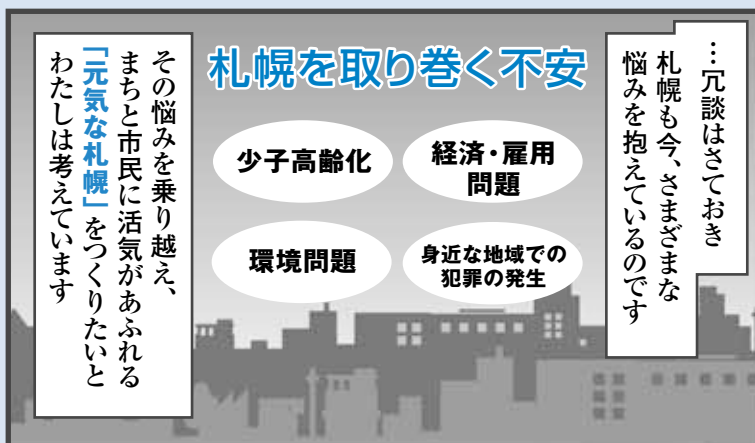
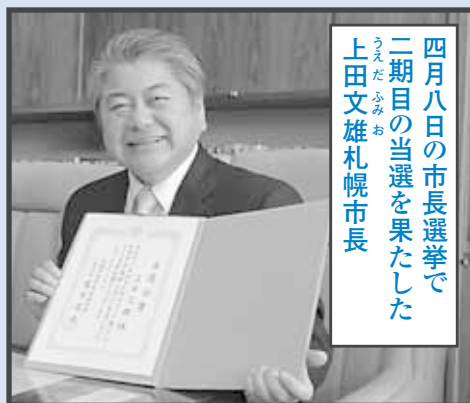
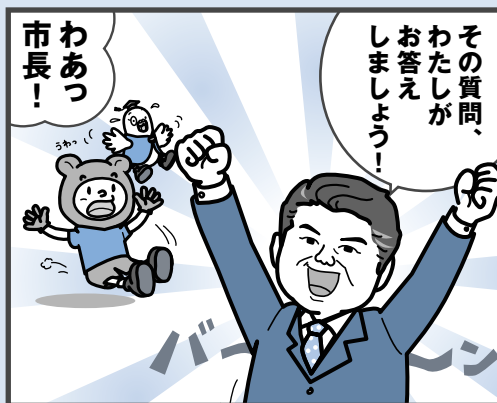
今回の特集では、施政方針「さっぽろ元気ビジョン」と
市長の政策を盛り込んだ平成19年度補正予算の内容を紹介。

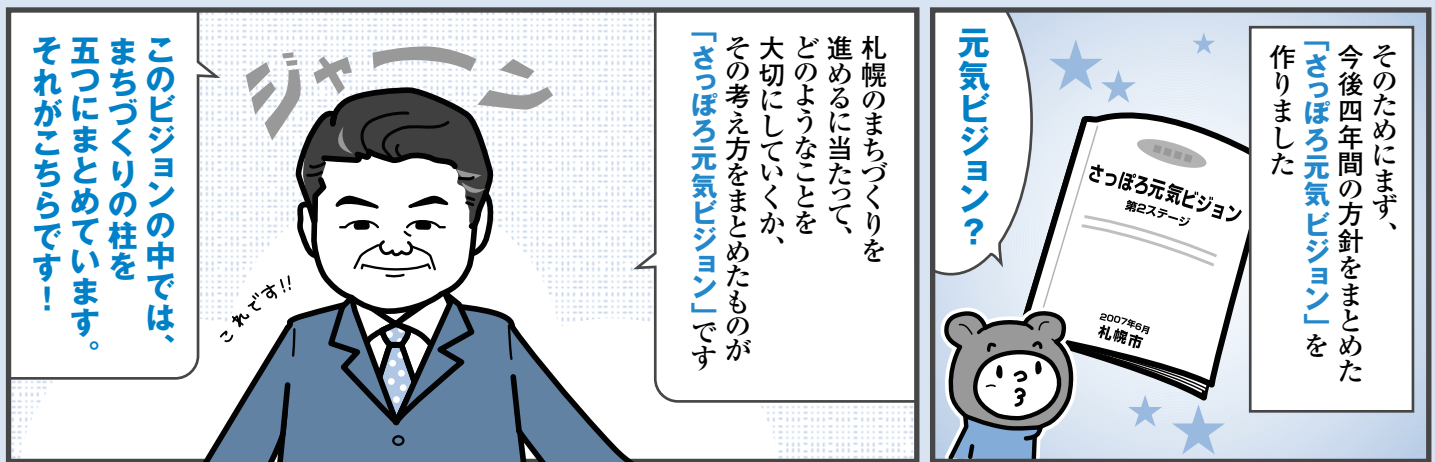
上田市長のまちづくりの考え方と
19年度の具体的な取り組みについてお伝えします。

1 上田市長の目指すまち

さっぽろ元気ビジョン 第2ステージ

【詳細】 さっぽろ元気ビジョンについては市政推進室 ☎211-2061
市民自治については市民自治推進課 ☎211-2253





さっぽろ元気ビジョン 第2ステージ

施政方針の目標

「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」

子どもを生み育てやすく、
健やかにはぐくむ街

子育て、教育

まちづくり
の柱

安全・安心、環境保全

安全・安心で、人と環境にやさしい街

高齢者・障がい者への
ぬくもりあふれる街

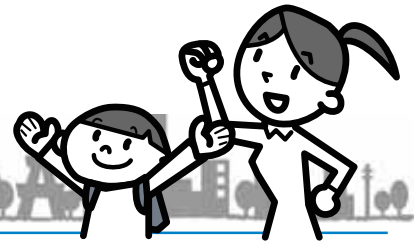
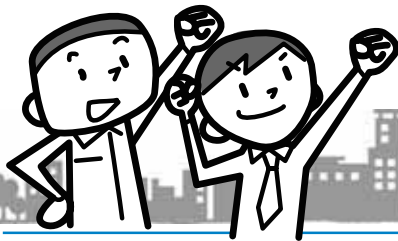
福祉

文化振興、都市の魅力

文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街

市民自治、経済対策

主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街



詳しい内容は、ホームページからご覧になれます www.city.sapporo.jp/city/mayor/plan

まちづくり
事例



南区の石山地区では、住民同士が
地域のまちづくりについて話し合う
ワークショップを開催しました

市民自治とは、
「自分たちのまちのことを、
自分たちで考え、決めて、
行動していく」ことです

市民自治って
なあに？



市民自治の
まちづくりなんだ



まちづくりの根本

「市民自治」を実感
できるまちの実現

また、実際のまちづくりでは、
市民の思いや声が最大限に
生かされる「市民自治」を
根本に据えています



市民自治の大切な2つのポイント

1 情報共有

市民と市役所がまちづくりに必要な情報を共有するために、市役所は情報を分かりやすく積極的に提供

仕事の計画、実施、評価のそれぞれの段階で情報を提供

市政についての分かりやすいパンフレットの作製・配布

市政がよく分かるパンフレットを配布中!

配布場所 区役所、区民センター、まちづくりセンターほか

市民自治がよく分かる

自治基本条例で
市民が主役のまちづくり

自治基本条例のポイントを、イラストを交えて分かりやすく解説しています。



詳細 市民自治推進課 ☎211-2253

まちづくりを応援!

まちナビ

まちづくり活動を始めたい方必読。活動の始め方や活動事例などを紹介しています。



詳細 市民自治推進課 ☎211-2253

市の財政状況を紹介します!

さっぽろのおサイフ

市の財政を家計簿に置き換えて解説。財政状況が一目で分かります。



詳細 総務資金課 ☎211-2216

2 市民参加

市民の市政への参加を進めるとともに、身近な地域のまちづくりを応援

市政参加を促進

ワークショップやフォーラム(公開討論)の開催
パブリックコメント※の実施

まちづくりを応援

区役所やまちづくりセンターが中心となって、地域のまちづくり活動を応援

ワンちゃんパトロールで地域の安全を守っています!

子供を狙った犯罪が多発したため、3年前から犬の散歩時に町内の見回りを始めました。今では400人を超える方が参加しており、地域のきずなも強まっています。まちづくりセンターも協力してくれますので、皆さんもできることから始めてみませんか。

さかもとしげこ
(左)北地区民児協会会長坂本 繁子さん
あかまつのぶお
(右)北連合町内会会長赤松 信雄さん

まちづくり事例



※パブリックコメント＝政策案を広く公表して意見を求め、寄せられた意見を考慮して政策を決定するとともに、意見に対する市の考え方を公表する仕組み



第2次札幌新まちづくり計画への意見を募集中!

応募方法
区役所、まちづくりセンターなどで配布中のチラシで概要をご覧の上、チラシに付いているはがきを8月31日(金)(消印有効)までに送付。通常のはがき、ファクス、Eメール、ホームページでも受け付けます。

送付先 調整課
〒060-8611中央区北1西2
FAX 218-5112
Eメール new-plan@city.sapporo.jp

ホームページ
www.city.sapporo.jp/chosei/new-plan

平成19~22年度の重点事業を決定

目標を数値で明記

第2次札幌新まちづくり計画

「第2次札幌新まちづくり計画」とは、重点的・優先的に実施するまちづくりの施策や事業を定める中期の実施計画です。具体的な取り組み成果や目標を示す指標を盛り込むなどの工夫をしています

パブリックコメントを実施

計画は現在策定中ですが、十月初めに素案を公表します。その後、皆さんからの意見を踏まえた上で、十一月下旬の完成を目指します

9月

10月

11月

12月

完成!

ホームページでも計画についての情報を提供中です

札幌市の財政の見通し(一般会計)

年度	歳入(億円)	歳出(億円)	差(億円)
H20	7,707	7,905	-198
H21	7,661	7,935	-274
H22	7,638	7,944	-306

300億円は小学校約13校分の建設費と同額!

「行財政改革プラン」です。厳しい財政状況の中、市では今後、三百億円以上のお金が必要になることが予想されています

そのため、お金の使い方を工夫するだけではなく、財政の改革を進める必要があります

例えば...

- 市役所内部の経費の節約、人件費の見直し
- 事業の必要性、担い手、サービス水準の検証
- 民間の力の活用 など

今後、市役所内部の効率化や公共サービスの見直しなどに着手するプランを策定していきます

次は19年度で具体的に何をやるか見ていきましょう

市民自治

子育て支援

安全・安心なまちづくり

経済・雇用対策

特に、子供を生み育てやすい環境づくり、市民自治、経済・雇用対策、安全・安心なまちづくりなどに重点を置きました

五月に補正予算を発表しました。元氣ビジョンで挙げた五つの柱の中で、早期に着手する必要があるものを盛り込んでいます

補正予算額 約46億円

今後の計画は分かったけど、具体的には何をやるの？

平成19年度 補正予算の主な内容

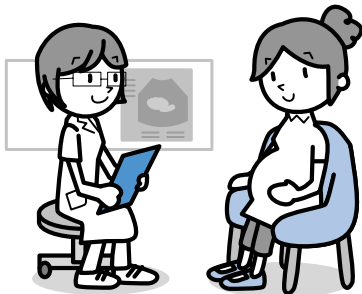
子育て、教育

子どもを生み育てやすく、健やかにはぐくむ街

1億円

妊婦健診の助成回数を拡大

妊婦健診の助成回数を、現在の1回から、政令市で最高の5回へ拡大します。出産予定日が来年1月以降の方が対象となります。



670万円

子育て支援をさらに充実

専門知識を持つ子育てアドバイザーを養成するとともに、子育てサロンを日曜に開催し、アドバイザーがスタッフとなります。

0円※事業

自宅で保育士に相談できます

外出しづらい子育て中の家庭に保育士が出向き、相談に応じます。現在、中央・手稲区で試行的に実施しています。

子育てしやすい街に!

小さな子供が遊びやすい所なので、子育て支援総合センターをよく利用します。子供のアトピー治療の情報交換もできました。子育てについての相談場所をさらに充実させたり、すべての地下鉄駅にエレベーターを設置したりして、より子育てがしやすい街になってほしいです。

子育て支援総合センターを利用している

まぶち 馬淵 あゆみさん
いちろう 一朗くん



市民自治、経済対策

主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街

300万円

まちづくりセンターを地域で運営

地域の主体的なまちづくりをさらに進めるため、まちづくりセンターが地域で自主運営できるようにします。



まちづくりセンターは
市内に87カ所

4,980万円

IT・バイオなどの企業を誘致

近年、急成長を続けるITやバイオなどの新産業。その関連企業の札幌進出に対して補助を行い、経済の活性化と雇用の拡大を図ります。

240万円

区民の意見をまちづくりに反映

区民からの意見をよりまちづくりに反映するための、新たな仕組みづくりを進めます。

※0円事業＝特に予算を計上せず、市役所内の資源（ヒト・モノ・カネ）を活用して行う取り組み

2億
8,700
万円

誰もが使いやすい 公園を整備

出入り口の段差を解消するなど、公園のバリアフリー化を進めるとともに、車いす対応のトイレを16カ所整備します。



9,000
万円

夜間の訪問介護が 利用可能に

夜間の定期巡回と通報による随時訪問を組み合わせた、夜間対応型訪問介護サービスを実施する事業者に対して補助を行います。

1,660
万円

障がいのある方の 雇用の場を拡大

障がいのある方を雇用し、一定の条件を満たす事業者への補助を3カ所増やします。

障がいのある人が 働ける場所を増やして！

エルプラザの公共施設で営業している喫茶店で働いています。お客様に「おいしかったよ」と言われることがとてもうれしいです。生活の活動範囲を広げ、そして人の輪を広げていくためにも、障がいのある人が働ける場所が身近にもっと増えたいですね。

障がいのある方を
雇用する喫茶店
「キバリア」で働く

すずき あきこ
鈴木 昭子さん



安全・安心、 環境保全

安全・安心で、 人と環境にやさしい街

文化振興、 都市の魅力

文化の薫る、都市の魅力が 輝き、にぎわう街

4,700
万円

携帯電話からの119番 通報の位置が分かります

GPS機能の付いた携帯電話などから119番通報した際、人工衛星を利用しておおよその発信位置が特定できるシステムを導入し、出動時間の短縮を図ります。

230
万円

生ごみリサイクルを進めます

定山溪地区から出る生ごみを堆肥化する施設の設置を検討するとともに、すすきの地区のビルから出るごみを分別するモデル事業を行います。

1,270
万円

文化情報ステーション を設置

市内で行われるさまざまな文化イベントの情報を紹介する文化情報ステーションを、地下鉄大通駅構内に常設します。



昨年11月のアートステージ開催中には、演劇などの案内コーナーが設置されました

800
万円

厚生年金会館の存続に向けて 検討を進めます

そのほか



1億
4,800
万円

円山動物園北方圏動物 展示ゾーン新設

北方圏に住むエゾシカやオオカミなどの迫力ある姿を、間近で見ることができる施設を新設します。





NEWS 01

国連軍縮会議が札幌で開催

同時通訳付きでの傍聴ができるほか、記念講演も開催します



↑会場となるのはコンベンションセンター。今回は「核兵器及びその他の大量破壊兵器のない世界に向けての新たなビジョンと求められる指導力」をテーマに、国際平和について話し合われます

←平成16年に開催した前回の札幌会議では、延べ350人の市民の皆さんが傍聴しました

国連軍縮札幌会議が、八月二十七日(月)～二十九日(水)の三日間にわたって、開催されます。

この会議は、アジア・太平洋諸国を中心とする約二十カ国から、政府高官や専門家など約七十人が集まり、国際平和や安全保障などについて、討議を行う場。会議はすべて同時通訳付きで傍聴できます。平成元年に京都で開催されて以降、毎年日本で開かれていたこの会議は、ことしで十九回目。札幌での開催は、平成九年、十六年に次いで三回目となります。

市民の皆さんに、国連の活動や国際平和のための取り組みを知ってもらうため、記念講演会や市民セミナーを開催するほか、中学生から大学生までを対象としたワークショップも実施。また、多彩な展示会も各所で開催します。

平和について考える良い機会ですので、皆さん、気軽に参加してみてください。

【詳細】市コールセンター ☎222-4894

すべての会議が傍聴できます

	日時	内容
8月27日(月)	午前9時30分～10時15分	開会式
	午前10時30分～正午	化学兵器禁止条約発効10周年と化学兵器によるテロリズム
	午後1時10分～3時30分	核不拡散条約(NPT)の再活性化と強化:多角的挑戦に就いて
	午後3時45分～5時45分	地域問題
8月28日(火)	午前9時30分～10時30分	地域問題(前日の続き)
	午前10時45分～午後0時45分	核拡散の危険性と核テロリズム
	午後2時～4時	核拡散の危険性と核テロリズム(午前の続き)
	午後4時15分～5時50分	核兵器及びその他の大量破壊兵器のない世界に向けての新たなビジョンと求められる指導力
8月29日(水)	午前10時～11時30分	会議総括、閉会

内容・日時上表の通り
会場コンベンションセンター(白石区東札幌6の1)
定員各150人 費用無料
申込8月11日(土)から市コールセンター ☎222-4894へ電話。先着

傍聴の
申込

イベントを多数開催します

① 記念講演会

国連アジア太平洋平和軍縮センター所長の石栗勉^{いしぐりつとむ}さんが、国連軍縮会議の概要や意義を分かりやすく解説するほか、女優の東ちづるさんが講演を行います。

日時8月26日(日) 午後2時～4時 会場京王プラザホテル(中央区北5西7)
定員300人 申込8月11日(土)から市コールセンター ☎222-4894へ電話。先着

② 日本国連加盟50周年記念展

日本が国連に加盟してからの50年間を、秘蔵写真などで振り返ります。

③ 平和へのメッセージ展

小学5年～中学生による、平和を願う絵画やメッセージを約1,500点展示します。

※②③の日時8月27日(月)～29日(水) 午前9時～午後5時(29日は午後1時まで)
※②③の会場コンベンションセンター(白石区東札幌6の1)

④ JICA国際協力市民セミナー

ボスニア・ヘルツェゴビナ^{ジョイカ}におけるJICAの平和構築支援活動の様子を、支援の現場から生中継で紹介します。

日時8月22日(水) 午後6時30分～8時
会場JICA札幌(白石区本通16南) 定員50人
申込8月11日(土)からJICA札幌 ☎866-8393へ電話。先着

⑤ 平和構築パネル展

アフガニスタンにおけるJICAの平和構築支援活動の様子を紹介します。

期間8月16日(木)、17日(金)、20日(月)～22日(水) 会場市役所ロビー



国連軍縮札幌会議の詳細を案内するホームページ
HP www.city.sapporo.jp/somu/gunshuku

市営3霊園の
空き区画の再公募を行います

再公募は12年ぶり。3288区画を募集

市営霊園の里塚（清田区里塚四六五）、平岸（豊平区平岸五ノ一五）、手稲平和（西区平和三八七）で、空き区画の使用者を募集します。

今回募集する区画は、新たに造成したのではなく、市外転出などにより市に返還された三百二十八区画。募集内容は下表の通りです。

市営霊園において、空き区画の再募集をするのは、平成七年以来、十二年ぶりです。

■各霊園の申し込み

申込専用封筒（下記）による郵送のみで受け付けます。

①一人につき1区画②霊園別面積別に応募。墓所の位置は指定不可（墓所の位置は、公開抽選により当選者と同時に決定）③使用者は、公開抽選後、最終審査などを経て決定④使用許可証の交付は来年1月の予定。

※二重申し込みがないかなどを、事前に審査します。

申込資格 次の条件をすべて満たす方。①本市に住民登録（外国人登録含む）があり、基準

日（10月1日）現在まで本市に引き続き3カ月以上住所を有する②世帯主である③遺骨を自宅などに保管し、現に祭祀を主宰している④市営霊園、市営旧設墓地の使用許可を受けていない⑤使用許可後3年以内に墓碑などを建立し、納骨できる。

必要書類 申込専用封筒（下記）

①住民票。外国人は登録原票記載事項証明書②遺骨を自宅などに保管していることを確認できる書類。

※書類は原則返却しません。

申込 申込専用封筒を、10月1日（月）20日（土）（消印有効）に郵送（10月24日（水）午前9時まで）に中央郵便局に留め置きされたものに限る。

申込時の注意点 10月20日（土）に出す場合は、郵便局に持参し、窓口で消印を確認することをお勧めします。市役所関係窓口への持参では受け付けません。

※申し込みの詳細は、申込のしおりをご覧ください。



＜申込専用封筒・申込のしおりの配布＞

期間 8月23日（木）～10月19日（金）

配布場所 各霊園、区役所、市役所2階市政刊行物コーナー、市役所4階生活環境課墓園管理係。

＜公開抽選会＞

日時 11月25日（日）午前9時30分

会場 北海道厚生年金会館（中央区北1西12）。

※電話による抽選結果の問い合わせは受け付けません。

＜最終審査＞

公開抽選会の当選者には、日時・会場を指定して個別に最終審査を実施します。

期間 12月7日（金）～12日（水）

【詳細】市コールセンター ☎（222）

4894（10月19日（金）まで）、公募専用ダイヤル ☎（211）3366（12月20日（木）まで）

■募集内容一覧表

募集区画			霊園別募集区画面数			料金 ^{注2}		
形式	面積	間口×奥行	里塚	平岸	手稲平和	墓地使用料	清掃手数料	合計
規制墓地 ^{注1}	八角5㎡	下記※参照	15			319,500円	129,000円	448,500円
	芝生6㎡	2.0m×3.0m	17			383,400円	154,800円	538,200円
	芝生8㎡	2.0m×4.0m	17			563,200円	206,400円	769,600円
一般墓地	3.3㎡	1.81m×1.81m		73		204,800円	103,200円	308,000円
	4.0㎡	2.0m×2.0m	63		14	204,800円	103,200円	308,000円
	4.95㎡	1.81m×2.72m		8		319,500円	129,000円	448,500円
	5.0㎡	2.0m×2.5m	18		4	319,500円	129,000円	448,500円
	6.0㎡	2.0m×3.0m	19		4	383,400円	154,800円	538,200円
	6.6㎡	1.81m×3.63m		23		492,800円	180,600円	673,400円
	8.0㎡	2.0m×4.0m	8		1	563,200円	206,400円	769,600円
	9.0㎡	3.0m×3.0m	15		3	633,600円	232,200円	865,800円
	9.9㎡	2.72m×3.63m		2		811,000円	258,000円	1,069,000円
	10.0㎡	2.5m×4.0m			1	811,000円	258,000円	1,069,000円
	12.0㎡	3.0m×4.0m	7		1	973,200円	309,600円	1,282,800円
	13.2㎡	3.63m×3.63m		7		1,289,400円	361,200円	1,650,600円
	16.0㎡	4.0m×4.0m	5		3	1,473,600円	412,800円	1,886,400円
合計			184	113	31			

※八角5㎡：手前間口3.1m、奥間口1.1m、奥行き2.4mの台形状の区画で、合計8区画が八角形になるように建立されています。

（この区画のみ既存の基礎部分を使用していただきます）

注1：規制墓地とは、札幌市が墓石の形、寸法、材質（白みかげ石）などについて一定の規格を定めている墓地ですので、これ以外のお墓を建てることができません。

注2：料金は、最終審査を経て使用許可を申請した後、交付される納入通知書により一括でお支払いいただきます。



「もっと市政に参加しよう」と言われても、何から始めたらよいのか分からない。そんな皆さんの、市政への参加の入り口となるのがこのページです。興味のある分野があつたら、どんどん応募してみましよう。

藻岩山の施設改修について考えよう

環境に関するガイドライン作り
に協力してくれる方を募集

藻岩山の展望施設などは、老朽化が進み、今後、改修が必要となっているため、市は藻岩山魅力アップ構想を策定しました。この構想では、国有林である藻岩山は、原始林の一部が天然記念物に指定されており、より環境に配慮しながら取り組みを進める必要があるとしています。そのため、自然観察会などを通じて、環境に配慮した改修にかかわるルール作りに協力してくれる方を募集します。

日時 8月～10月。月1回開催。
対象 小学生以上の方各月30人。
申込 8月14日(火)から観光企画課へ。先着。
【詳細】 観光企画課 ☎(211)29976、ホームページ www.city.sapporo.jp/keizai/kankei/moiwayama/moiwayama.html

環境にやさしいまち札幌を目指して

環境首都札幌宣言市民会議
の市民委員を募集

市は世界に誇れる環境都市を目指して、環境を守るための方向性を環境憲章として、市民が取り組むべき具体的な行動を札幌行動として制定し、来年6月に「環境首都・札幌宣言」として世界に発信する予定です。制定に当たり、学識経験者や市民、事業者などからなる市民会議を設置するため、参加を希望する市民委員を募集します。

対象 20歳以上(学生不可)の方5人程度。
申込 市役所12階環境都市推進部推進課、区役所、環境プラザ(北区北8西3エルプラザ内)で8月6日(月)から配布する応募用紙を8月31日(金)(必着)までに持参、送付。選考あり。
【詳細】 環境都市推進部推進課 ☎(211)29976

子供たちもまちづくりに参加しよう

子ども議員を募集



子供たちが市役所の仕事について話し合い、札幌のまちづくりについて、市長に提案するのが子ども議員です。

子ども議員は、10人程度の委員会に分かれ、職員が説明する勉強会や施設見学を行い、提案する内容について検討。最終的に来年1月に市議会議場で開かれる子ども議会本会議で、提案を発表します。

日時 10月～来年1月。月2回程度開催。

会場 市役所ほか。

対象 小学5年～高校生の方70人。
申込 はがき、ファクス、Eメール。住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、9月14日(金)(必着)までに子どもの権利推進課(〒060-0051中央区南1東1大通バスセンタービル1号館、FAX(211)2943、ekodomo.kenri@city.sapporo.jp)へ。多数時抽選。
【詳細】 子どもの権利推進課 ☎(211)2942、ホームページ www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri

今月のパンフレット

子どもの笑顔が輝くまちに

市が制定を目指す子どもの権利条例について、分かりやすく解説したパンフレットです。

条例のポイント

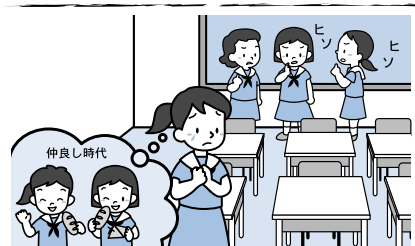
- ①社会性のある大人への成長を支援
 - ②まちづくりに参加する機会の提供
 - ③いじめや虐待などからの救済——
- の3項目に分けて紹介しているほか、家庭、学校、地域での大人の役割などを説明しています。

【配布場所】 区役所、区民センター、子どもの権利推進課(中央区南1東1大通バスセンタービル1号館)ほか。

【詳細】 子どもの権利推進課 ☎211-2942

楽しいイラストやQ&Aで分かりやすく解説!





今回の相談

「前は友達だったのに…」

仲良しだった友達が、最近ほかの子と仲良くなってわたしの悪口を言ってきます。それだけでなく、わたしたちだけの秘密をみんなにばらすのです。親や先生に相談する勇気もありません。どうしたらいいでしょうか。(中学1年女子)

●あなたの家族にとって、あなたはとても大切な存在。だから、あなたが苦しいでいることを知れば、何とかしてあげたいと思うはずです。勇気を持って家族に相談してみてください。(三十代女性)

●なぜ突然悪口を言われるようになったのか、ちよつと考えてみよう。どうしても思い当たるふしがないなら、勇気を持って相手に聞いてみては？それが和解の糸口になるかもしれないよ。(五十代男性)

●やはりお母さんに打ち明けた方がいいと思います。まだ一年生なので、部活や習い事でほかの人たちとも交流して、学校生活を楽しんで！(三十代女性)

●わたしも学生時代に同じ経験をしました。悪口を言う子は友達からの信頼が無くなって、友達がいなくなることもあるし、少しの間我慢して



次回の相談

「親友と同じ人を好きになりました」

わたしが好きな人を親友も好きになってしまいました。わたしはあきらめられると思い、「応援してあげる」と言っていました。その人のことをどんどん好きになってあきらめられなくなりました。どうしたらいいですか？(中学1年女子)

みるのがいいと思うよ。(三十代女性)

●友達の態度が変わった理由が思い当たらなければ、思い切って聞いてみよう。それでも相手にしてくれないようなら、ほかの子と遊ぶようにしてみてもいい？意外とほかの子と仲良くなれる機会がたくさんありますよ。(二十代女性)

皆さんの意見を募集

はがき、ファクス、Eメールでお送りください。意見、住所、氏名、学年(年齢)、性別、電話番号を書いて、8月17日(金)(必着)までに広報課(1階)「こども相談室」係へ。掲載された方には、図書カード(500円)をプレゼントします。相談したい子供の悩みも併せて募集します。

ひとりで悩まないで相談窓口

●子どもアシストセンター ☎211-3783
Eメール相談 assist@city.sapporo.jp

●いじめ電話相談 ☎0120-127830

保護者や先生からの相談も受け付けます

●教育センター教育相談室 ☎671-3210

24時間、土・日曜、祝・休日も受け付けます

●興正こども家庭支援センター ☎765-1000
Eメール相談 kodomo@kousyou.or.jp

●羊ヶ丘児童家庭支援センター ☎854-2415

市議会の動き

平成19年度一般会計
補正予算などを可決
～平成19年第2回定例会

6月29日に閉会した第2回定例会について、
審議内容をお知らせします。
また各委員会の活動状況(6月11日～7月10日)
についてもお知らせします。

編集●札幌市議会事務局 ☎211-3164 FAX218-5143 市議会ホームページアドレス●www.city.sapporo.jp/gikai

代表質問から

今回の定例会では、六月十二・十三日の
二日間の日程で代表質問を行いました。
その中から主なものをお知らせします。

財政問題

猪熊 輝夫(民主党・市民連合)

問 肉付予算の編成に当たっての基本的な考え方を伺いたい。

平成二十三年度までの中期財政見通しを踏まえ、今後財政運営をどのようにする考えなのか伺いたい。

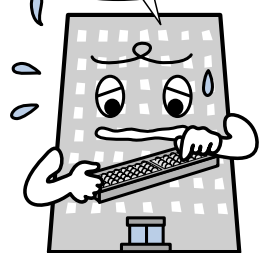
地方債の新規発行額が四百八十七億円であるのに対し、地方債の償還額である公債費は九百八十一億円と差が生じているが、このような状況が今後どの程度、続いていく見通しなのか伺いたい。

答 力点を置く施策を明確に示し、メリハリのある予算編成を行うことを基本とするとともに、マニフェストとして約束した事柄を中心に、できる限り早期に着手、もしくは事業化のめどを付ける必要のあるものを予算計上した。歳入、歳出、定数、機構などの一体的な見直しを盛り込

んだ行財政改革のプランを策定し、中期財政見通しにおいて約二百億円から三百億円に上ると見込まれている収支不足を解消するとともに、持続可能な財政構造を目指した改革を進めていきたいと考えている。

市債の新規発行はその年度の元金償還額の範囲内としてきた。この方針については、さらなる市債残高の圧縮に向けて今後も堅持していく必要があるものと考えている。

やりくりが大変!



経済政策

山田 一仁(自民党)

問 市長は札幌元気基金の利用状況について、どう評価し

ているのか。また、この基金を利用することによる雇用の確保が図られたのかどうかお示しいただきたい。

今期、市長はどのように北海道と連携して、どのような経済・雇用対策を考えているのか、また、国にどのようなことを提言しようとしているのか伺いたい。

答 元気基金は、厳しい経営環境におかれた小規模零細企業の方々の資金需要に対し、大きく貢献したものと考えている。

雇用の確保については、元気基金の相乗効果などにより、一般中小企業振興基金においても年々融資実績を伸ばし、中でも創業・独立開業支援資金は昨年度過去最高の実績となるなど、札幌市の雇用の維持や創出に寄与したものと考えている。

これまでも、経済・雇用対策において、国の特区制度や委託事業を活用し、国や北海道と連携を図りながら、雇用

元気基金の活用を!



少子化対策

涌井 国夫(公明党)

問 市長は先の選挙において、小学校就学前の子供の医療費を原則無料にするとか約されていたが、本市の乳幼児医療費助成制度の拡充は公約通り実施するのか。また、その実施時期はいつと考えているのか伺いたい。

市長は仕事と家庭生活などの両立を目指すワーク・ライフ・バランスの企業における実現や子育て家庭応援への取り組みをどう評価し、行政としてどのように関わるべきと考えているのか伺いたい。

答 乳幼児医療費助成制度の拡充については、小学校入学前の子供の医療費を原則無料にするという内容で、平成二十年度の受給者証更新時の八月実施に向け、検討を進めている。

企業によるワーク・ライフ・

バランスの取り組みや子育て家庭全体を応援する取り組みについては、行政としてもできる限り支援し、促進していくことが必要であると考えている。今後、市内企業の現状や課題などを明らかにするとともに、経済界をはじめ関係の方々のご意見を伺いながら取り組みの評価基準や入札優遇、助成金などを内容とする認証制度を今年度内に創設することを考えている。



若者の雇用の問題

宮川 潤みやがわ じゅん（共産党）

問 市内の若者を対象にした就職相談・労働相談の窓口を新たにつくる必要があると思うがいかがか。

市内の若者を正規従業員として雇用した事業者を対象に、事業者の規模と正規雇用した人数も考慮したうえで、政策入札の対象として、正規雇用

を促す策を検討すべきと思うがいかがか。



答 本年六月十一日には、新たに「仕事の悩み相談室」を札幌市就業サポートセンターに併設し、よりきめ細やかな支援をできるようにした。市としては、こうした相談窓口を活用し、雇用環境の厳しい若者を含め、「安心して働ける環境づくり」を積極的に推進していきたい。

正規雇用の誘導策の一つとして、入札制度の活用が適当であるか否かについては、総合的な検討が必要であると認識している。

バイオディーゼル燃料の活用

小倉 菜穂子おぐら なほこ（市民ネット）

問 バイオ燃料に取り組む民間への支援をさらに進めるとともに、市が率先して、使用済み食用油から作られるバイオ燃料をゴミ収集車などの公

用車に使用するなど、食用油のリサイクルが市民の目に見える形で理解されるよう取り組むべきと考えるがいかがか。

答 使用済み食用油を本格的に回収し、バイオディーゼル燃料の普及を積極的に進めていく。公用車への使用については、本年七月より試験的ではあるが、ゴミ収集車七台で使用する始める。また、サッポロさくらなどのSLバス二台に使用するなど、市民に見える形で強くアピールしていきたい。

可決された議案

●一般会計補正予算

母子保健対策、区民協議会のあり方等検討事業、夜間対応型訪問介護事業費補助、家庭ゴミ減量化調査、厚生年金会館検討事業などに必要な経費として、総額46億3,400万円を追加するものです。

●札幌市消費生活条例の全部を改正する条例案

現行の条例の制定後に新たに生じた消費生活上の問題に対応するとともに、消費者関連法の改正などを踏まえて、条例を全面的に改正するものです。

このほか、札幌市税条例の一部を改正する条例案など合計30件が可決、承認または同意され、人権擁護委員候補者推薦の件については、適当と認められました。

可決された意見書案

●義務教育無償、義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

●異常気象による災害対策や地球温暖化対策の強化・拡充を求める意見書

財政市民委員会

<7月4日>「札幌市民会館後継施設内に『札幌市立能楽堂』の設置を求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。

文教委員会

<7月9日>「食物アレルギー除去食を実施している保育所への補助に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。

厚生委員会

<7月3日>株式会社コムスンに関する本市の対応について、保健福祉局から説明を聴取し、質疑を行いました。

建設委員会

<6月11日>北海道が行った二級建築士の処分および構造計算書の調査結果について、また浅沼元建築士の耐震偽装物件の是正状況について、都市局から説明を聴取し、質疑を行いました。

<7月9日>豊平消防署改修工事現場（豊平区月寒東1の8）、市営住宅下野幌団地建替工事現場（厚別区青葉町3）を視察しました。

経済委員会

<7月3日>2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会の開催報告について、観光文化局より説明を聴取し、質疑を行いました。

税財政・地方分権調査特別委員会

<6月26日>副委員長の互選、理事制の設置、委員会の運営方針について決定したのち、総務局、市民まちづくり局、財政局から所管事項について説明を聴取しました。さらに平成20年度国の施策及び予算に関する提案（通称「白本」）について財政局から、また平成20年度国家予算などに対する札幌市重点要望事項について、市民まちづくり局から説明を聴取し、質疑を行いました。

北海道新幹線調査特別委員会

<7月2日>副委員長の互選、理事制の設置、委員会の運営方針および参考人の出席要請について決定したのち、北海道新幹線の現状について、市民まちづくり局から説明を聴取し、質疑を行いました。

第一部・第二部議案審査特別委員会

<6月13日～6月27日>本会議で付託された合計21件の議案について審査を行いました。